

平成23年7月7日

香港インターナショナルライセンシングショー2012 JAPAN パビリオン出展プロジェクトが始動 ～「Creative Market Tokyo 2011」出展作品の海外展開支援を実施～

経済産業省関東経済産業局では、官民合同で実行委員会を組成し、アジア最大級のコンテンツ・キャラクター・ブランドの商談会である「香港インターナショナルライセンシングショー2012(以下「HKILS2012」と言う。)にJAPAN パビリオンを出展することといたしました。

本取組の中心的な企画の1つとして、当局の補助事業であるコンテンツビジネスのマッチング見本市「Creative Market Tokyo 2011(CMT2011)」に出展した中小企業・個人クリエイターの中から、海外展開の可能性を有する優秀なコンテンツ・キャラクターを選定し、出展支援を行います。

1. 主催等

■HKILS2012JAPAN パビリオン実行委員会

・構成メンバー：経済産業省関東経済産業局、一般財団法人貿易研修センター、ジャパンライセンシングコミッティー(JLC)

・事務局：株式会社日本経済広告社(HKILS2012 日本オフィシャル代理店)

■協力：香港貿易発展局

2. プロジェクト概要

(1)CMT2011 出展作品の HKILS2012 ブース展開

CMT2011 出口支援プロジェクトの1つとして位置付けて、CMT2011 出展者(コンペティションブース)から、海外展開の可能性を有する作品について実行委員会が「香港アワード(仮称)」として作品を選出いたします。

実行委員会がパビリオン展開の費用を一部負担することで、該当作品を HKILS2012JAPAN パビリオンに出展し、専門家または本人によりビジネス展開していただきます。

(2)その他の取組

民間企業と一体的な統一感を持ったブース展開、ガイドブックへの JAPAN パビリオンの PR 掲載、JAPAN パビリオンとしての PR 資料の制作、JAPAN パビリオン主催のパビリオン出展者と香港を中心とした来場バイヤー等との協力関係を築ける様々な企画を検討しております。

3. 関連イベント概要 (詳細は別紙をご覧ください。)

(1)香港インターナショナルライセンシングショー2012 (HKILS2012)

■日程：2012年1月9日(月)～11日(水) (会場：香港コンベンション&エキシビジョンセンター)

(2) Creative Market Tokyo 2011(CMT2011)

■日程：2011年10月26日(水)～28日(金) (会場：六本木ヒルズ森タワー)

(本発表資料のお問い合わせ先)

関東経済産業局 地域経済部 情報政策課

担当者：小澤、佐藤、竹村

電話：048-600-0283 (直通)

(別紙)

1. 香港インターナショナルライセンシングショー2012 (HKILS2012) について

(1)開催概要

- ・名称：Hong Kong International Licensing Show 2012
- ・開催期間：2012年1月9日(月)～11日(水)
- ・開催場所：香港コンベンション&エキシビジョンセンター
- ・主催：香港貿易發展局



(2)コンセプト

アジア最大級のライセンスビジネスのマッチング見本市として、アジア地域でのライセンスのネットワークの構築、世界各国のライセンサーおよびライセンスエージェントのネットワークの構築を支援します。

また、新しいプロパティ&ライセンスのマッチングを促進するために、ライセンスビジネスに関わる全ての人々（ライセンサー、エージェント、ライセンサー、広告&マーケティング代理店、ブランドのビルダー、法律顧問、デザインの専門家等のライセンス）のため、アジアのハブとして、ワンストップのプラットフォームを提供します。

2. Creative Market Tokyo 2011(CMT2011)について

(1)開催概要

- ・名称：Creative Market Tokyo 2011
- ・開催期間：2011年10月26日(水)～28日(金)
- ・開催場所：六本木ヒルズ森タワー
- ・主催：公益財団法人ユニジャパン
- ・WebサイトURL：<http://www.cmtokyo.jp>



(東京国際映画祭併設見本市 TIFFCOM (10月24日(月)～26日(水))と連携)

(2)コンセプト

「ひとを探す、コンテンツと出会う」をテーマにビジネスへの登龍門として、未だ市場に投入されていないオールジャンルのデジタルエンターテインメントコンテンツを中心とした日本でも屈指のビジネスマッチング見本市です。各地域と国内外市場とのHUB(結節点)としての機能も果たしています。

(3)出展対象

アニメーション、実写映像、コンピュータグラフィック、オンライン・ソーシャルゲーム、モバイルコンテンツ、キャラクター等のデジタルエンターテインメントコンテンツやブランド等を対象にビジネスに取り組む企業や個人クリエイターの制作するデモ作品、試作品、完成品。

コンテンツ関係・ライセンス関係エージェント、各地域のインキュベーション・マネージャー、各地方のクリエイティブ企業・団体等。

(4) 出展審査及びアワード

藤井 雅俊 審査委員長(株式会社メディアラグ 代表取締役、トヨタメディアサービス株式会社 エグゼクティブプロデューサー)をはじめとしたクリエイティブ業界を代表するプロデューサーが作品の創造力に加えて、市場性や発展性などビジネス化の可能性の観点から審査し、出展作品を決定。中でも最も優れた作品をアワード作品として選出します。